

令和2年度 第44回 全国高等学校ハンドボール選抜大会

試合番号

戦 評 用 紙

男47

男子 決勝

会場 小瀬スポーツ公園体育館

チーム名

チーム名

徳山商工	<u>41</u>	[19	-	15]	<u>32</u>	大阪体育大 浪商
			22	-	17			
			-		-			
			-		-			
			-		-			
			7mTC					

共に初優勝を賭けた徳山商工高と大体大浪商との決勝戦は、立ち上がり大体大浪商・下川がカット

インなどで先制すれば、徳山商工・姉ヶ山が豪快なミドルで応酬、互角の展開で試合は進む。先に主導

権を握ったのは徳山商工。10分から保科、河村、姉ヶ山の3連打で怒涛の5連取、10-6とする。

大体大浪商も土岐、坂井、和田の3連取で追いつけるが、25分から3連続失点を喫し、12-19と

7点差をつけられる苦しい展開。それでも28分からの2分間で安達、和田らで3連取、15-19と

して前半を終了する。

後半開始早々、竹下の連打、首藤の連続サイドで8点にリードを広げた徳山商工が優位に試合を進

める。連続得点で差を詰めた大体大浪商だったが、徳山商工の堅い守りと強力な攻撃に、取っても

すぐに取り返される展開のまま時間が経過していく。最後まで安定した地力を発揮した徳山商工が大

量リードを保ち続け、41-32で本大会初優勝を遂げた。

令和3年3月29日

記載者氏名 小澤 茂